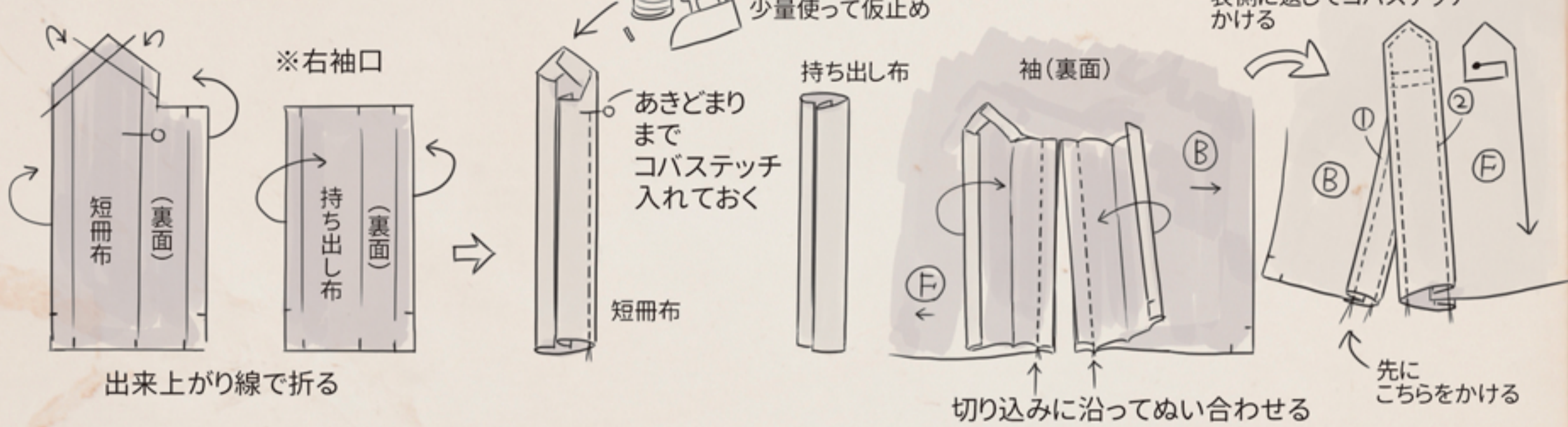


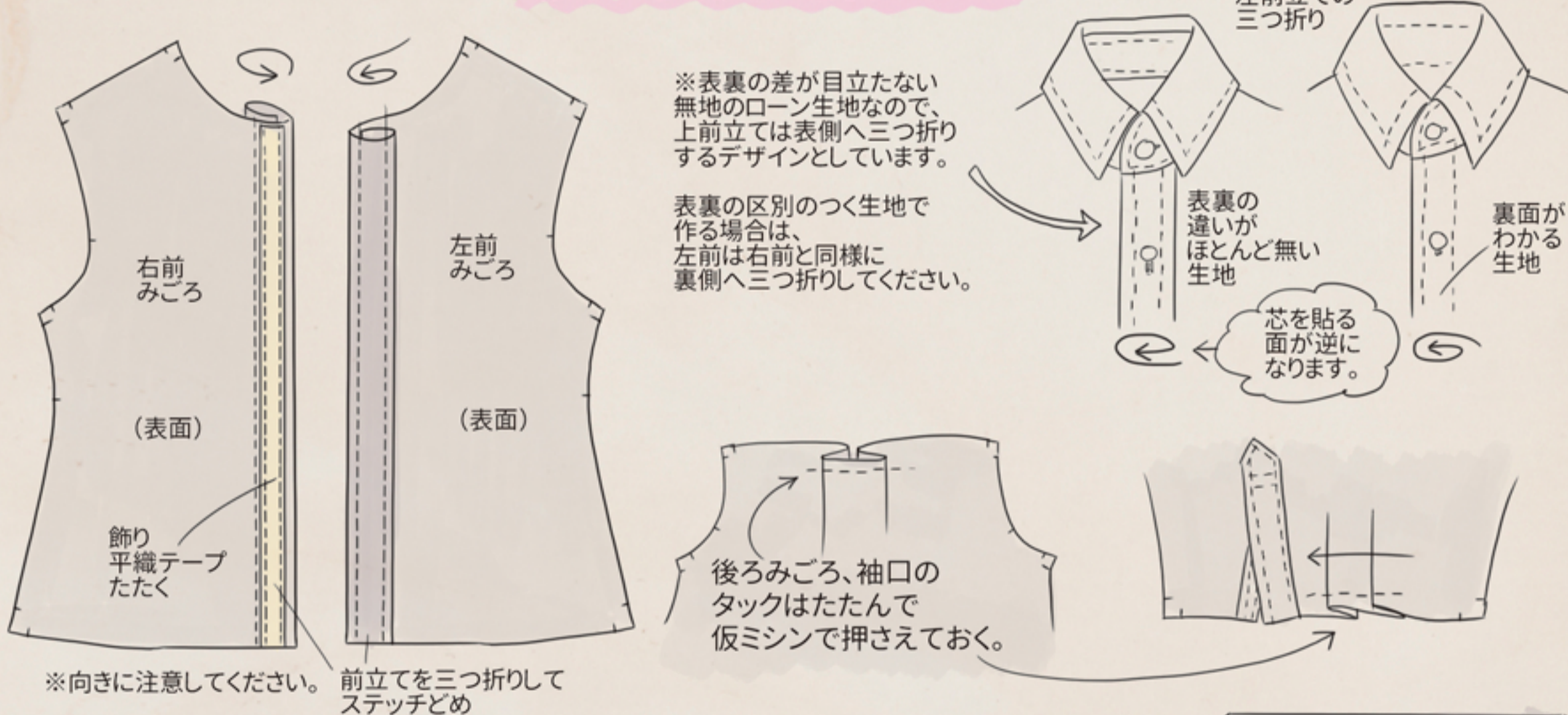
How to Make Blouse ブラウスの作り方

縫製のおおまかな手順です。裁断・芯貼り・しるし付け等の基本的な解説は省略しています。

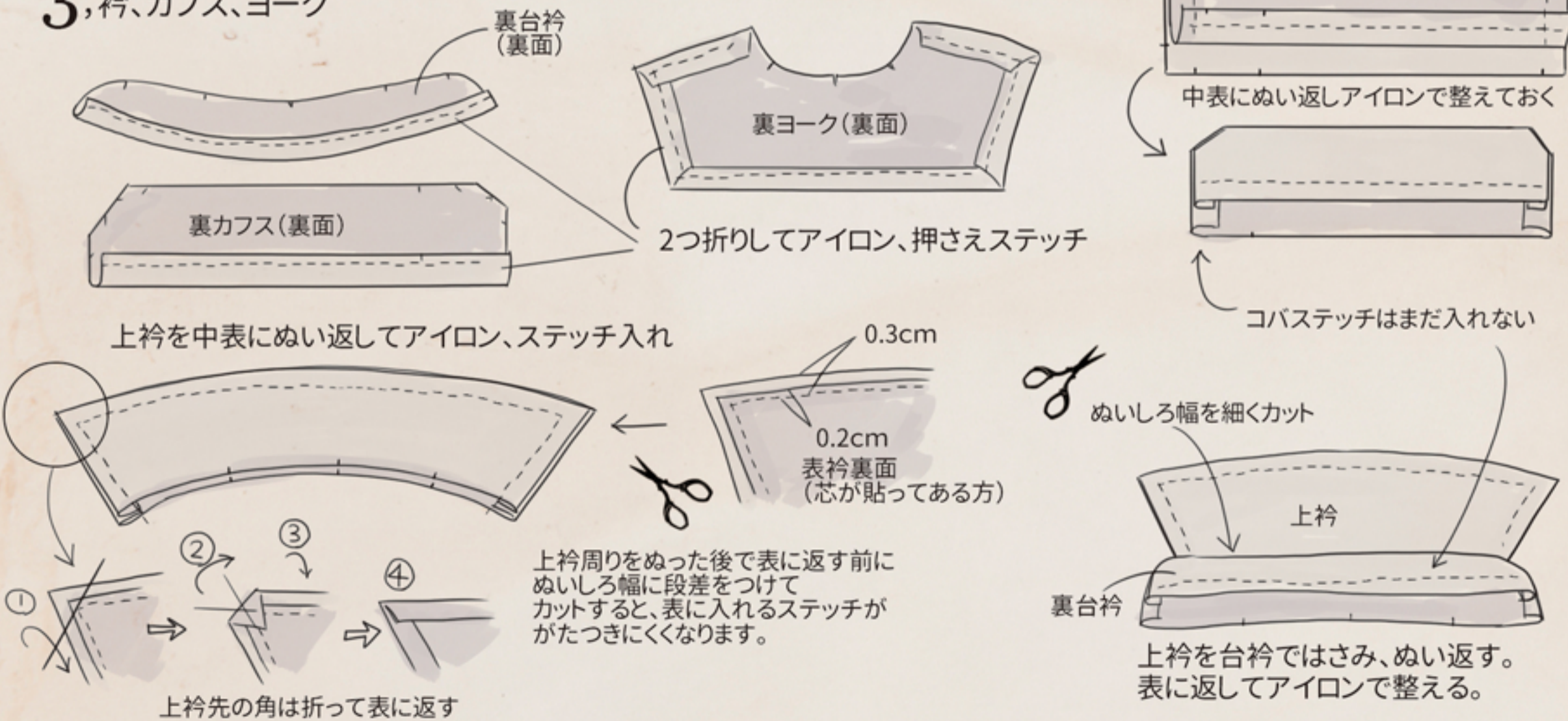
1, 袖口の短冊あき



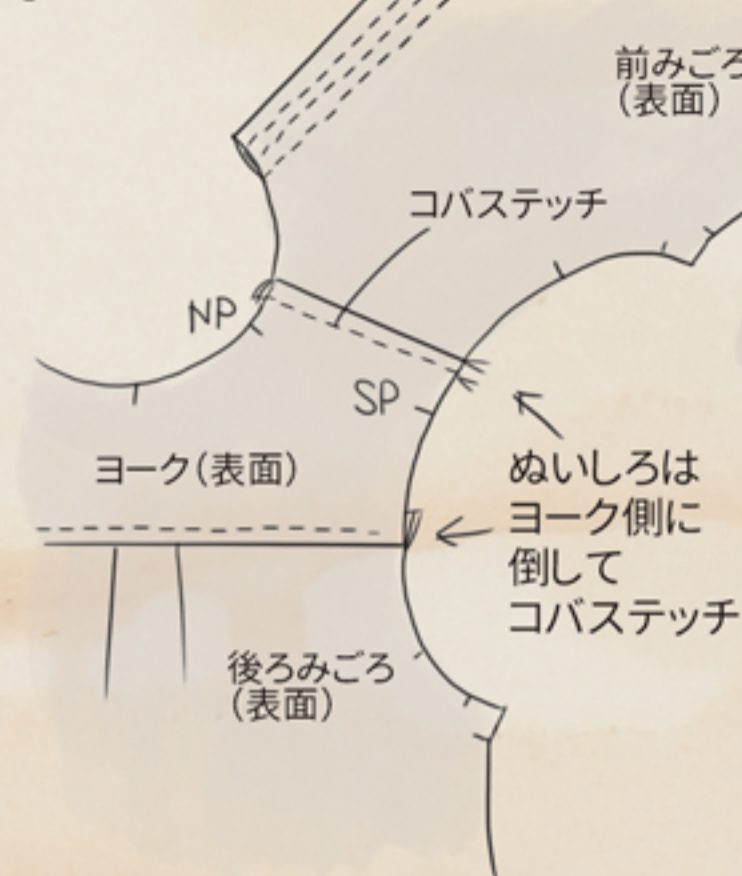
2, 前みごろ前立て、タック



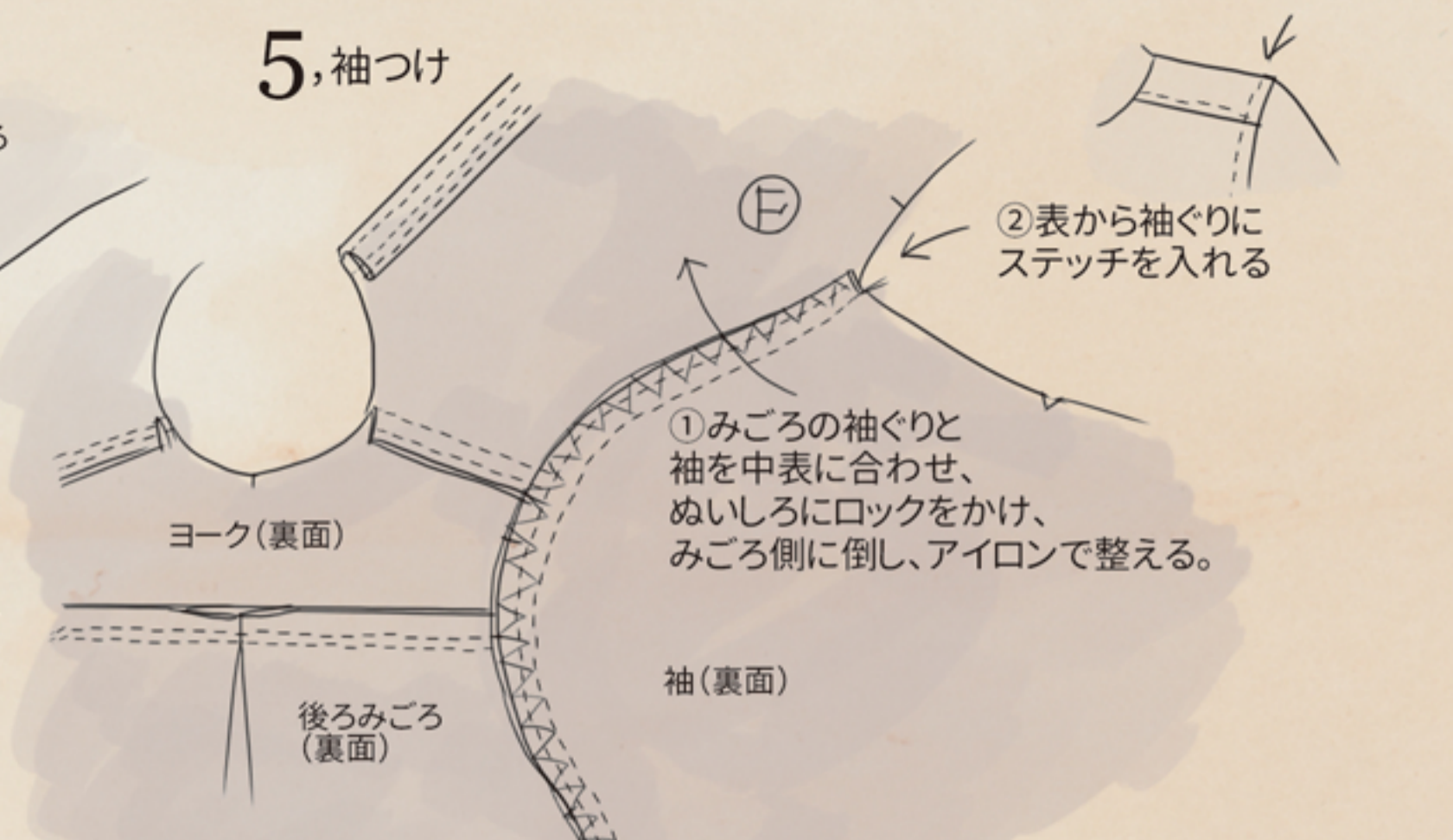
3, 衿、カフス、ヨーク



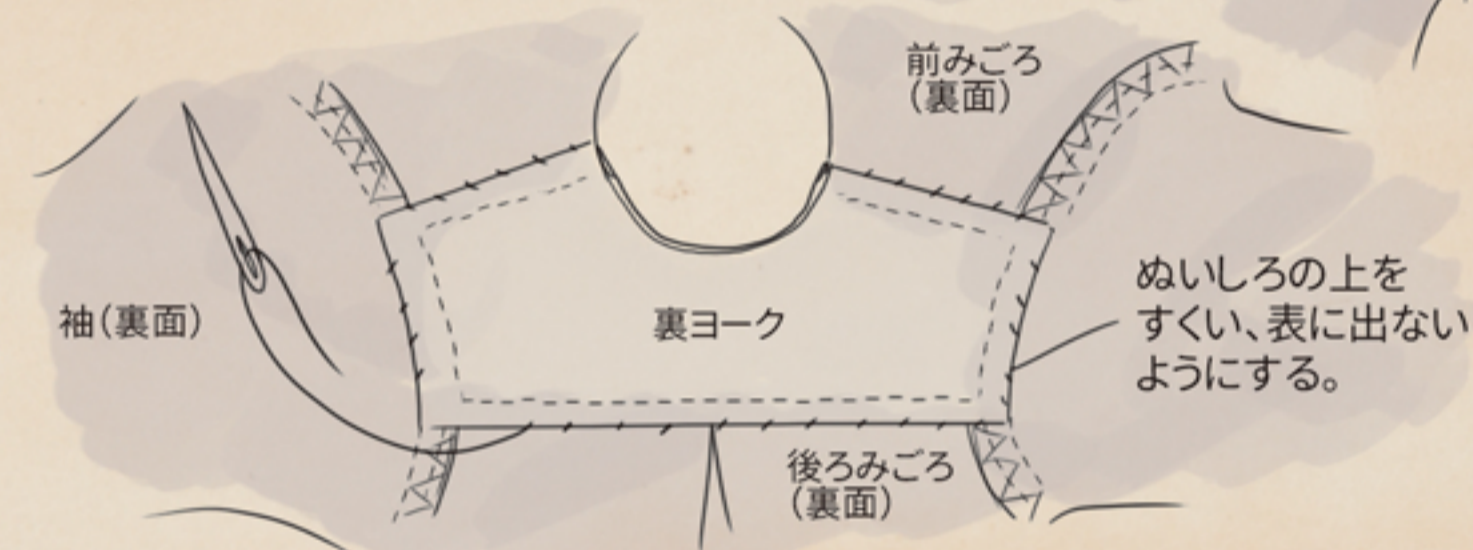
4, ヨークと前後みごろを接ぐ



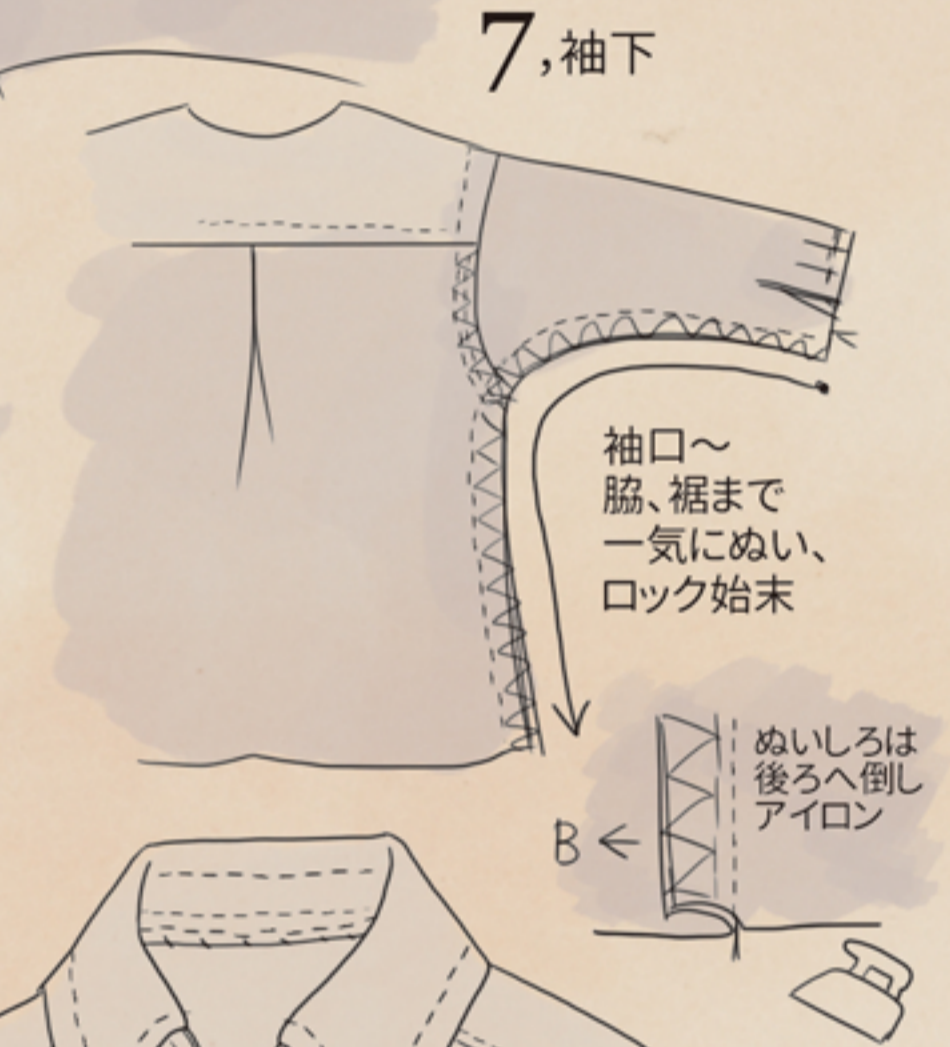
5, 袖つけ



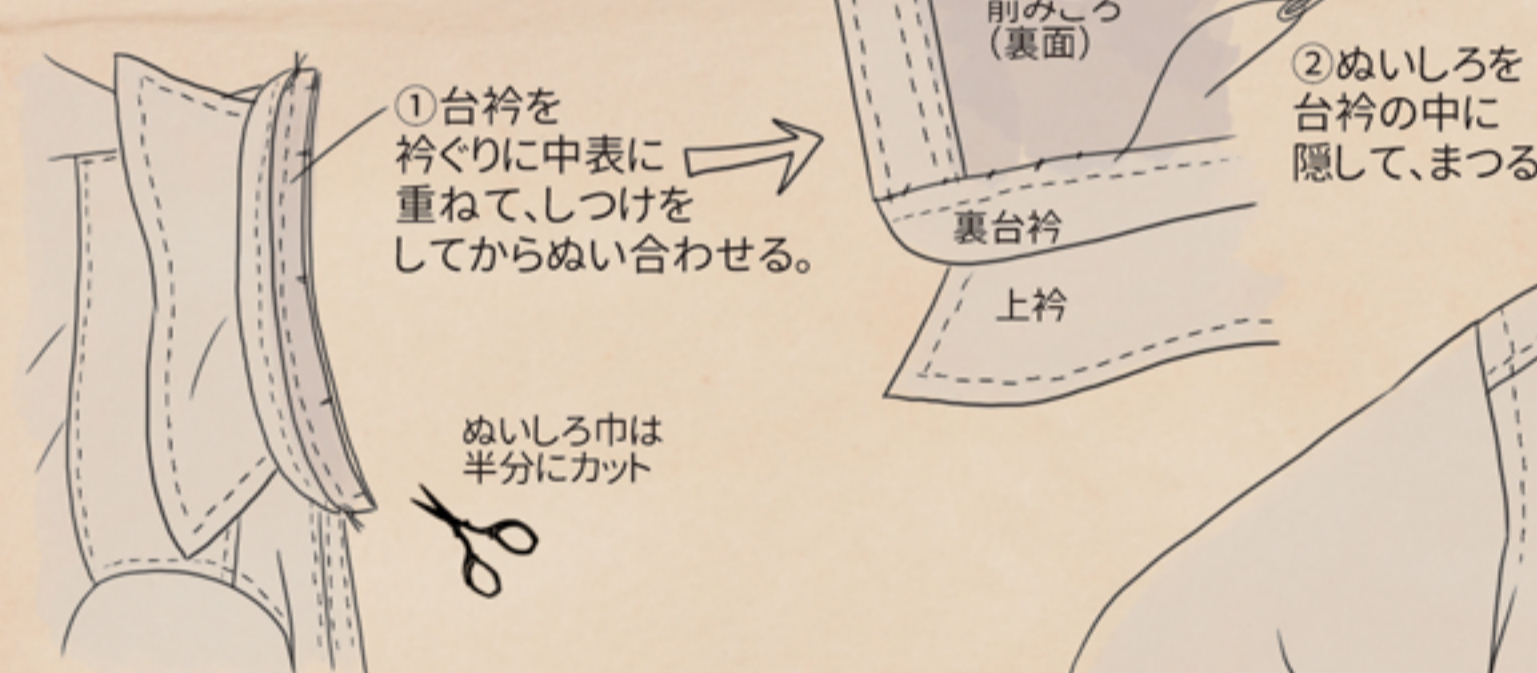
6, 裏ヨークを重ねてまつ



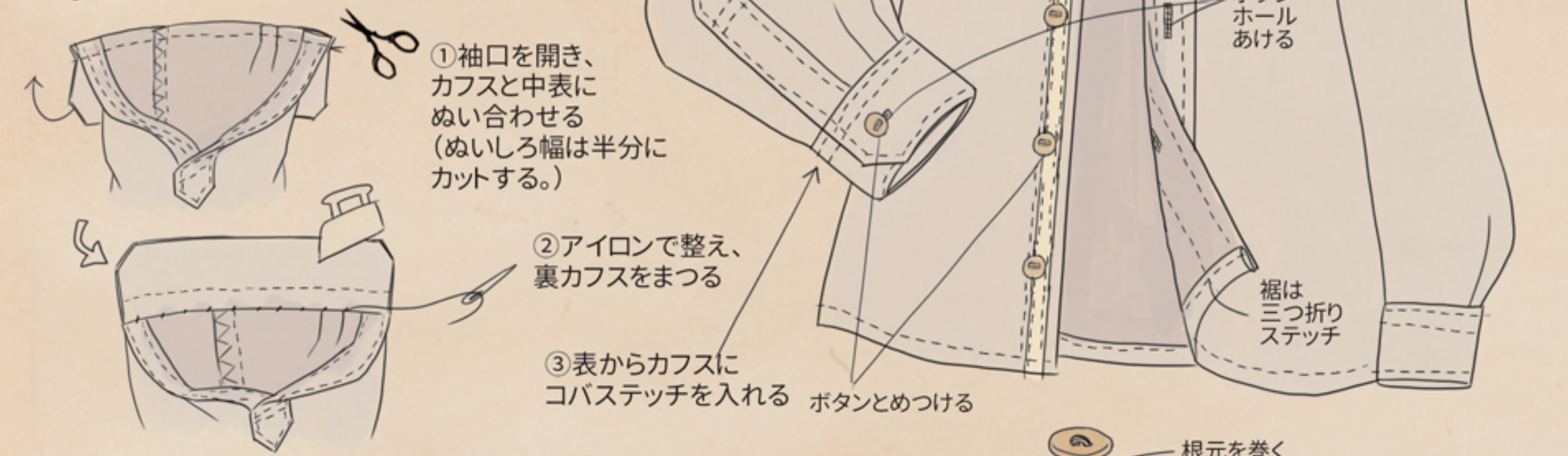
7, 袖下



8, 衿つけ



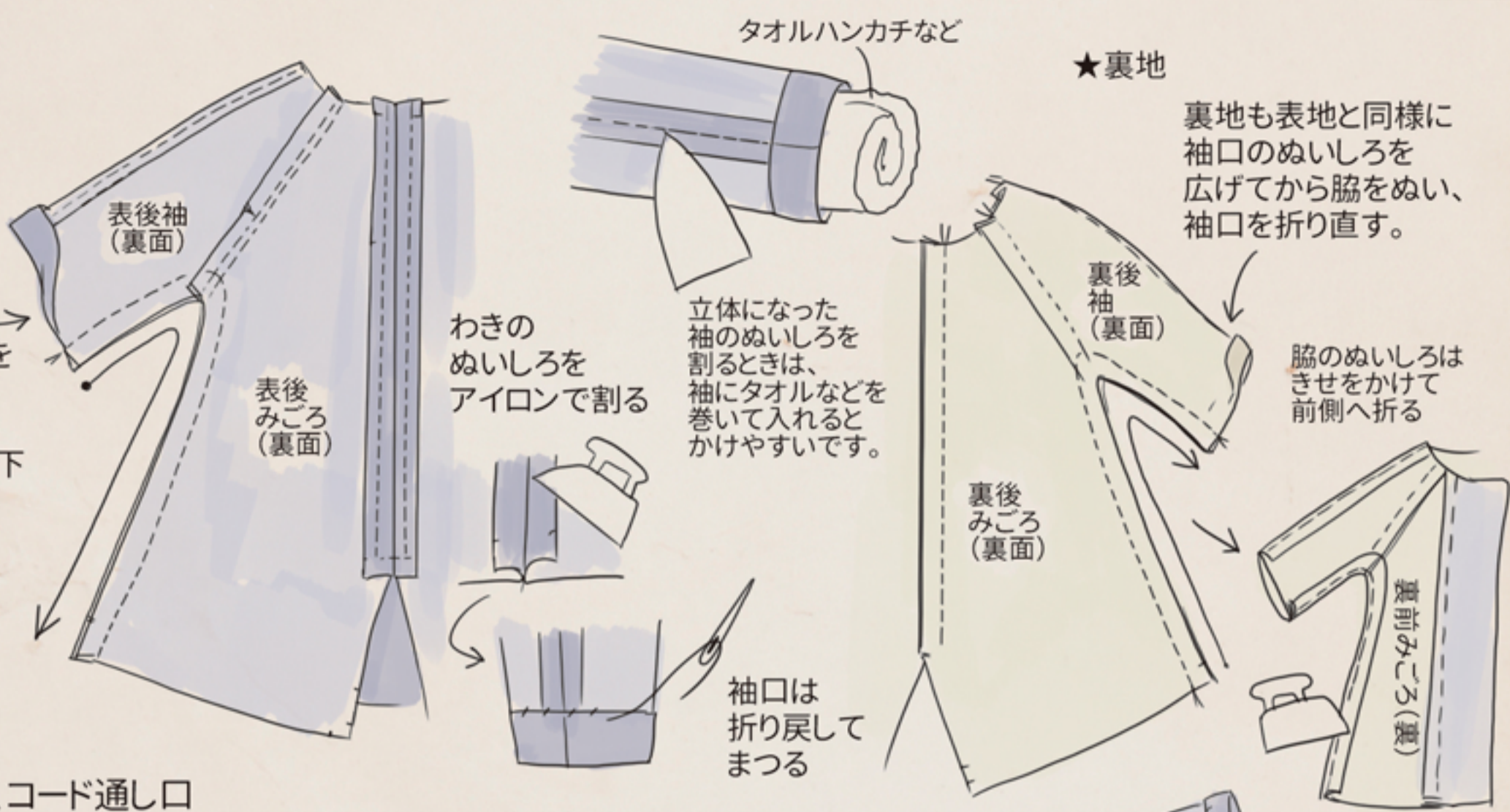
9, 袖口カフスつけ、裾、仕上げ



8, 脇

★表地

袖口のぬいしろを
いったん開いて、
脇をそろえて
袖口端～わきの下
～裾までぬう。



★裏地

裏地も表地と同様に
袖口のぬいしろを
広げてから脇をぬい、
袖口を折り直す。

9, 裾スリット、コード通し口

①コード通し口をあけて
スリットをぬう

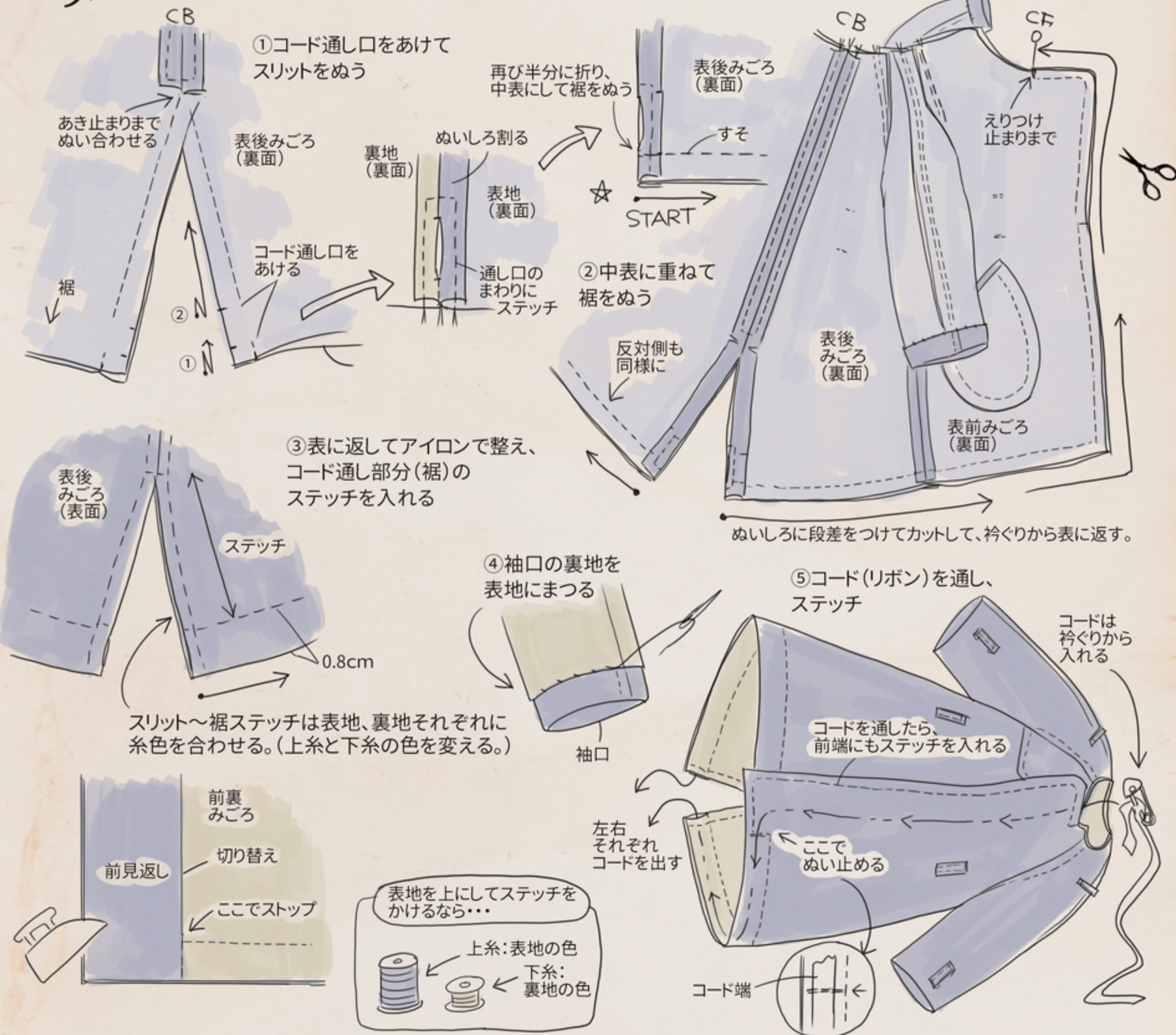
再び半分に折り、
中表にして裾をぬう

②中表に重ねて
裾をぬう

③表に戻してアイロンで整え、
コード通し部分(裾)
のステッチを入れる

④袖口の裏地を
表地にまつる

⑤コード(リボン)を通し、
ステッチ



10, 衿をつくる

ぬいしろは
段差をつけて
カット

アイロンで
整えてから
ステッチ

ぬいしろ幅を細くカットして、外側に倒し、
コバステッチでおさえる

上衿を中表に
ぬい合わせ、表に戻す

台衿裏側は折っておく

上衿をはさんで台衿を中表にして
CF～CFまでをぬいあわせる

11, 衿をつける、ホックつけ

①衿ぐりに仮おさえステッチ

0.3cmくらい

②台衿(外側)を衿ぐりに中表に合わせ、しつけをしてから
ミシンでぬい合わせる。

③ぬいしろカット

④カギホックをつける

カギホックつけは
ずれやすいので、
布用両面テープを
少量使って仮止めすると
つけやすくなります。

⑤ホックの先だけが
表に出るように
ぬいしろを折り込む。

ホールあける

※テープは縫い針に
触れない所に貼ります。
(針がテープを刺すと、
べたべたしてしまうので。)

⑦台衿に表から
コバステッチ。
(ホックがあって
かけられないので
途中までOKです。)

12, ボタン・ホール、仕上げ

ミシン
2目
切りすぎ
注意

リップバーなどで
ホールをあける

ボタンホール
サイズ
A
B
A+B = ホール幅

芯糸をすくいながら
ホールの周りを
ブランケットステッチ

四方に芯になる
糸を張る

コード
ストッパー
コード
(リボン)
革に穴を
あける
結ぶ

最後は裏のぬい目を通して
残りの糸をカット

